阿蘇中央高校 社会福祉科 通信

阿蘇中央高校
社会福祉科
平成２８年１１月発行

高校生　福祉体験発表
熊本県　最優秀賞！

１１月６日に行われた「介護の日」のイベントの中で、「高校生福祉体験発表」があり、社会福祉科２年の中嶋勝太くん（長陽中出身）が、見事に最優秀賞を獲得しました。

中嶋くんは「つながる力」と題して、熊本地震の経験を通して感じたこと、また「復興の輪プロジェクト」に参加して、福島を訪問して考えたことを堂々と発表しました。誰もが暮らしやすい「福祉のまち南阿蘇」を築くために、介護福祉士となって地元のために頑張っていきたいと、熱く決意を述べ、多くの方に感動を与えました。

今後は九州ブロック選考会へと駒を進めます。これからの更なる活躍を期待します！！

熊本日日新聞　2016.11.7

地震時の活動 学生らが報告

「介護の日」前にイベント

熊本市

11日の「介護の日」にちなんだイベントが6日、熊本市中央区の県民交流館パレアであり、福祉を学ぶ学生たちが熊本地震でのボランティア体験などを報告した。

県と福祉関係団体でつくる実行委員会（会長・石本淳也県介護福祉士会長）の主催。介護職への理解を深めてもらおうと毎年開いており8回目。約200人が参加した。

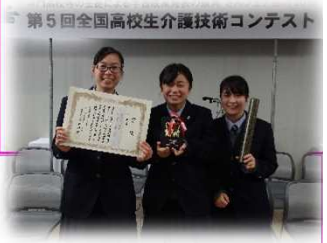
九州中央リハビリテーション学院介護福祉学科の中村亮介さんと松下美季さんは、避難所での傾聴ボランティアなどを紹介。「避難者に喜んでもらえて、やりがいを感じた」などと話した。

熊本学園大社会福祉学部の石坂奈津海さんと緒方雄大さんは、避難所となった同大の取り組みを報告。「心身ともに安心できる環境づくりが大切」と訴えた。トークセッションで登壇した石本会長は「災害弱者の支援など、介護福祉士が地域で果たす役割は大きい」と話した。

高校生の福祉体験発表もあり、最優秀賞に阿蘇中央高2年の中嶋勝太さん、優秀賞に菊池女子高1年の中村千夏さんが選ばれた。（中村美弥子）

福祉を学ぶ学生たちが、熊本地震での活動を報告したトークセッション＝熊本市中央区

全国高校生介護技術コンテスト　奨励賞



平成２８年１１月６日に石川県金沢市で行われた、「第５回全国高校生介護技術コンテスト」に社会福祉科２年山部麗華さん（一の宮中出身）、野口百々花さん（江南中出身）、中元梨恵さん（錦ヶ丘中出身）が出場しました。介護実習や日頃の福祉の学習を通して得たことを、全力を尽くして発表しました。